



上中だより

No.8 令和元年12月発行
横浜市立上飯田中学校
校長 相澤 順

「人」のことを思うときに…



12月の人権週間(4日～10日)の期間に、今年も生徒会本部が中心となって、ユニセフの募金活動(5日～6日)を行います。今回は、大雨や強風で被災された千葉県の方々の支援する目的も含まれています。2年生では、5日に、高齢者等の福祉施設で学ぶ「ふれあい体験」を実施します。11月28日には生徒指導専任の鈴木先生より、全校生徒に向けて、「人権」についての話があり、「365日、毎日が人権について考えられる日であれば、誰もがよりよい学校生活を送れる」というメッセージが伝えられました。

というメッセージが伝えられました。

年の瀬の12月、慌ただしい日々になりますが、生徒たち、そして私たち大人も、様々な立場や状況にある「人」のことについて、改めて想い、考え、行動するときになればと思っています。

本校では、今年4月より、学校教育目標を「ダイバーシティ(多様性を尊重する)上飯田中」に変えて、様々な教育活動に取り組んでいます。目標には、「すべての生徒たちに、『違い』を認め・受け入れ、ともに生きていく。そういう大人に成長してほしい」という願いが込められています。いつも話していることですが、そうなるための第一歩は、「誰にでも気持ちのよいあいさつをする」ことだと、私は思っています。生徒会役員の「あいさつ運動」などのおかげで、今、本校は気持ちのよい挨拶が交わされる風土が醸成されつつあります。

これから先も、級友同士や部員同士で、また、来校者や地域の方々に向けて、生徒たちの気持ちのよいあいさつをする姿勢が確実に広がっていけば、自分も周りも大切にされ、「誰もが安心して豊かに」学校生活を送れる上飯田中学校が継続されていくことになると、私は期待しています。



「愛川ふれあいの村 体験学習」に参加しました

11月19日～20日、泉区個別支援学級合同宿泊体験学習に、567組の生徒が参加しました。この時期としては2日間、晴天で暖かな天候に恵まれました。参加した区内の約120人の生徒が9つの班に分かれて、キックベース大会や、夜の集い、レクリエーション大会などを、班対抗で競ったり、全員で楽しんだり、どれも大いに盛り上がりました。



上中生13人は、係仕事もバッチリとこなし、みんなで寝食を共にすることで、班の仲間を中心に交流を深め、よい思い出が沢山できた2日間になりました。

引率や指導・支援に当たられた約40人の先生や支援員等のみなさん、ありがとうございました。

引率や指導・支援に当たられた約40人の先生や支援員等のみなさん、ありがとうございました。

生徒会役員選挙～真剣な態度に上中の明るい未来が…～



11月28日(木)、第43期の生徒会本部役員を決める立会演説会と投票が行われました。

今期の各立候補者はノー原稿で自分のやる気や意気込みを熱く語り、各応援者も、同様にほぼノー原稿で立候補者のよさを沢山アピールしていました。

聞いている全校生徒も真剣に聞き入り、生徒会活動を大切にしようとする気持ちが表れていました。全生徒の真剣な態度に上中の明るい未来が予感できました。これから先も、生徒全員で協力し、上中をよりよくしていく活動を楽しみにしています。

＜新生徒会本部役員＞

会長：2年 木村 真菜さん
副会長：2年 グエン フロックさん
1年 小野 真優さん
会計：2年 松本 侑香さん
1年 双葉 優衣さん
書記：2年 徳田 真央さん
1年 吉良 光平さん

みなさんの活躍を楽しみにしています。

夢～先輩(卒業生)からのメッセージ



11月9日(土)の土曜参観日、1校時の道徳の時間に卒業生(高3生)7名を招き、高校受験当時のエピソードや現在の高校生活などを赤裸々に語ってもらいました。受験を目前に控えた3年生は、とても興味深く聞き入っていました。終了後の感想を拾うと、3年生には本当に参考になったり、励みになったりしたようです。一段と頼もしく素敵な先輩になって熱く語ってくれた卒業生のみなさん、スペシャルサクスでした!

生徒も先生もAED講習会

11月25日(月)、2年生全員が、泉消防署員3名の方にご指導いただき、心臓マッサージやAEDの操作方法を体験しながら学びました。



それに先立って、10月には、先生方も同様に研修会を持ちました。校長の私も体験し、「いざ…」という時のために、繰り返し練習しておくことが大切だということを痛感しました。

※今年度、AEDは職員室前ともう一つ新たに体育館に設置されることになりました。

